

自分で作ろう！

紙垂(しで)、幣(ぬさ)作り方講習会

紙垂(しで)とは神社でよく目にするしめ縄や玉串に垂れている稲妻のような形をした紙のことです。幣(ぬさ)とはお払いに用いる、紙垂(しで)を細長い木に取り付けた祭具です。今回はこの紙垂と幣について、作り方や意味を表先生より詳しく教えて頂きます。この機会に是非一度、ご自分で紙垂、幣を作ってみませんか。

日時 6月19日(金) 13時30分～



2本の紙垂(しで)を取り付けた
幣(ぬさ)のイメージ写真

講師：表博耀氏

参加費：4,000円(材料費含む)

※カッター、カッターマットをご持参願います。

**会場：第3ワールドビル10Fロータスライト
(大阪市北区菅原町9-16)**

表博耀氏プロフィール

1962年 大阪市生まれ。創生神楽宗家 日本国エンターテイメント観光大使
出雲観光大使/総務省地域力創造アドバイザー
(一社)日本文化伝統産業近代化促進協議会 代表理事

表先生の次回講座は6月24日(水)13時30分～の開催です。

6月24日はZOOM視聴もできますので、ご参加ご希望の方は下記までご連絡願います。

会場参加費：4,000円 ZOOM参加費：3,000円

☆お申込み・お問い合わせ先：株式会社ワールドビジネスセンター TEL:06-6316-8521
Email:lotus@wbc-net.co.jp <http://www.wbc-net.co.jp>

※材料の手配の都合上、お申込みは6月15日迄とさせていただきます。

紙垂(しで)作り方講習会お申し込み用紙 FAX(06)6316-8522(6/15締め切り)

ご芳名	ご同伴者
ご住所(〒)	
電話番号	FAX番号
携帯番号	Eメールアドレス